

患者のためのセカンドオピニオン相談シート（記入例、記入上の注意を参考にしてご記入ください）

A：患者本人氏名		
B：相談の目的 (あてはまるものすべてに○)		<ol style="list-style-type: none"> 1. 外科的治療法と内科的治療法のどちらを選ぶかで迷っている 2. 現在の治療法以外の治療法がないか相談したい 3. 大きな手術などを受けるように勧められている 4. その他(下欄に記入)
C：持参できる資料		<ol style="list-style-type: none"> 1. 診療情報提供書(紹介状) 2. 血液検査記録 3. 生理学検査の結果(心電図・呼吸機能・脳波など) 4. レントゲンフィルム 5. 超音波検査の結果と画像 6. CT・MRI検査などのフィルム 7. 病理検査報告書 8. その他 ()
D：現在の状況		入通院： 1. 入院中 2. 通院中 治療： 1. 治療前 2. 治療中 3. 経過観察中
これ ま で の 経 過	E1：いつ、何と診断されたか	発病または診断の時期 年 ヶ月前ごろ 病名 がんの場合 病期 病理診断名
	E2：これまでに受けた検査	
	E3：これまでに受けた治療(該当者のみ)	
F：主治医の意見 (特に主治医が勧める治療法とその理由について)		
G：質問したいこと (箇条書きで)		

患者のためのセカンドオピニオン相談シート 記入上の注意

B: 相談の目的

- * あてはまるものすべてに○をつけてください。
- * それ以外の目的は、下部の空欄にご記入ください。

C: 持参できる資料

- * 現在、おかかりになっている主治医に、どのような資料を貸し出してもらえるかを相談してみましょう。
- * あてはまるものすべてに○をつけてください。
- * その資料の分類（画像診断・生化学・病理検査など）がわかりにくい場合は、「その他」の欄にお書きください。

D: 現在の状況

- * 治療：まだ検査結果が出たばかりで、治療を始めていない方⇒治療前
お薬を飲んでいるなど、なんからの治療を受けている方⇒治療中
経過を観察している⇒経過観察中

E1: いつ、何と診断されたか

- * 病名や病期：現在の病名、病期をお書きください。

E2: これまでに受けた検査

- * 治療期間が長期におよぶ方は、今の主治医のもとで最近受けた検査についてお書きください。

E3: これまでに受けた治療

- * 薬物治療については、現在お使いになっている薬の名前をお書きください（過去に服用した薬は除く）

F: 主治医の意見

- * 主治医が勧める治療法とその理由を中心にお書きください。
- * 主治医に記入してもらう必要はありません。 主治医に説明されたことを、あなた自身の言葉でお書きください。

G: 質問したいこと

- * あなたが最も聞きたいことから順番にお書きください。
- * 相談日までに、別の質問や新たな疑問がでてきた場合は、ご遠慮なくお尋ねください。
その場合も、メモに箇条書きにしていただけると、スムーズに相談が行えます。

<相談シートを送付する前に>

- * 記入した書類は、コピーをとって、手元に残しておきましょう。
- * 相談日までに追加・修正があれば、記入して、相談日当日にもっていきましょう。